

施工説明書

M58/NS 洋風便器用床フランジ 75・100/VP・VU兼用



注意

施工前に必ずお読みください

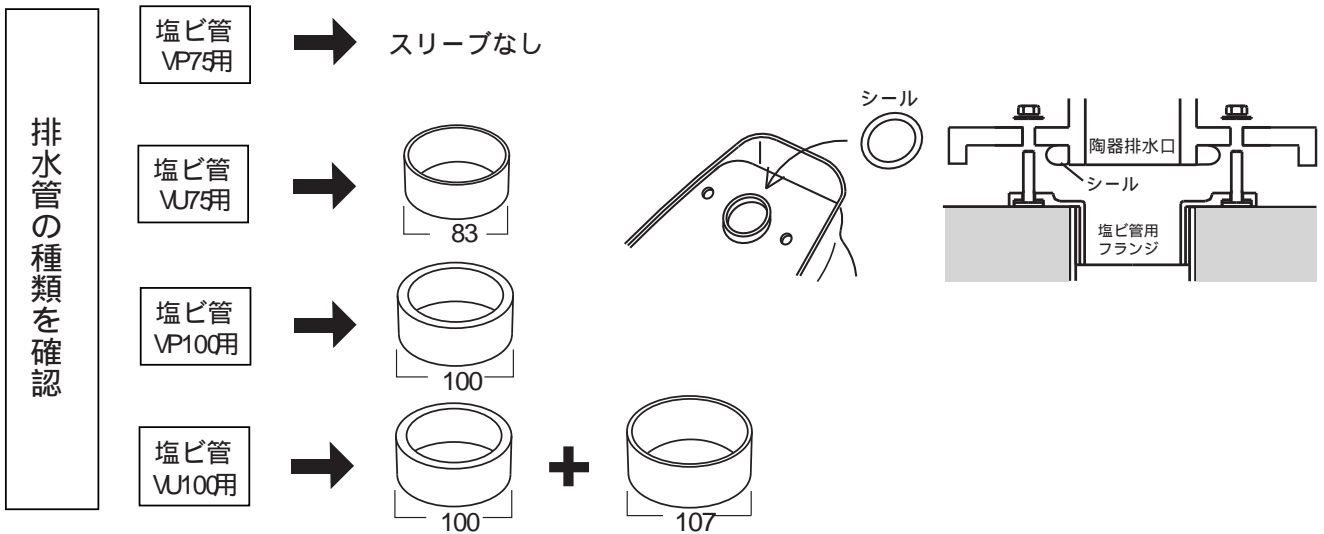
セット内容

フランジ本体、VU75用スリーブ、VP100用スリーブ、VU100用スリーブ、シール止め金具一式（スルスルス本、Tボルト、ナット、ワッシャ各2個）

施工要領

排水管の寸法によって使用するスリーブの種類が異なりますので御注意下さい。

排水管の寸法を確認し、床仕上面で切断してください。
 フランジ、固定用ビスの位置決めをしてください。
 大便器の指定位置への据付確認をしてください。
 フランジにTボルト、ワッシャ、ナットを仮付けしてください。
 各排水管の種類に合わせて下図のようにスリーブを使用してください。
 スリーブを使用する際は、スリーブ、フランジ共に塩ビ用接着剤を塗ってください。
 スリーブを使用しない場合（VP75用塩ビ管に接着）は、フランジに塩ビ用接着剤を塗ってください。
 フランジを排水管に接着剤で固定し、付属のビスでフランジを床止めしてください。
 大便器の排水口部にシール剤を取付けてください。
 大便器をフランジにシール剤を馴染ませながら据付けてください。
 Tボルトをワッシャ、ナットで締め大便器を固定してください。



- ・フランジとスリーブを接着する際は必ずスリーブの種類、接着向き（径の大きい方が上）を確認してください。
- ・スリーブを使用する場合は、フランジにスリーブを接着してから排水管に取付けて下さい。
- ・排水管との接続は確実に行って下さい。（接着が不十分な場合、漏水や臭気上がりの原因となります。）
- ・大便器排水口外周のごみや水、油分を取り除きシール剤を取り付けてください。フランジ面も同様です。
- ・先にフランジ側へシール剤を取付けると排水管内へはみ出し排水機能を阻害します。（必ず、陶器に取付けてください。）
- ・フランジ用シール剤と他の充填剤（シリコーン）等との併用はししないでください。接着不良で漏水の原因になります。